



# やまぼうし

学校教育目標  
夢をはぐくみ 生命を輝かせ  
確かな実践力をそなえた生徒の育成

大崎市立鳴子中学校  
学校だより第9号  
2024.12.23



## 明日から冬休みです

10月16日(水)にスタートした2学期は、今日で48日間の前半を終えました。鳴中祭、地域音楽会、合同防災訓練など、様々な行事を通して、生徒たちは着実に成長し心身ともにたくましくなった姿を見せました。保護者の皆様には学校生活や学校行事に対する御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

冬休みは、クリスマスやお正月があり、家族や親戚が集う機会が多くなります。今年1年のことを振り返ったり、新しい1年の目標を立てたりしながら、家族での団らんを大切に過ごしてほしいと思います。事件や事故がなく充実した冬休みが過ごせるように願っています。1月8日(水)には、元気な姿で登校できるよう、御家庭でもお声掛けをお願いいたします。

### 全校集会での校長挨拶より

「鳴子中学校のみんな、こんにちは。校長先生の築田です。

今年もあとわずかとなりました。皆さんは、この一年、たくさんを経験し、成長したのではないのでしょうか。特に、鳴中祭では、皆さんの素晴らしい才能とチームワークが輝いていましたね。鳴中祭実行委員の皆さん、そして、それぞれの企画に参加してくれた皆さん、本当によく頑張りました。また、本日までに64枚もの賞状を獲得したことは、私たちの学校にとって大きな喜びです。これは、日々の練習や努力の成果であり、皆さんの才能がしっかりと開花した証です。」

今、読み上げた文は「生成αi」に作成させたものです。「校長の話 冬休み前の集会 鳴中祭での活躍 300字程度」と入力すると示された文章です。どんな感じがしましたか?私が普段話す感じと異なる気がしたのではないのでしょうか。必要な情報を入力すれば文章を作成してもらえますので「生成αi」は確かに便利です。しかし、今気付いたと思いますが『自分らしさ』は表現できません。普段とは全く違う人になってしまうのです。

———中略———

みなさんには、変化が激しい現代の中で、自分を見失うこと無く、自分らしく、精一杯生きてほしいと私は希みます。自分の得意なこと好きなことをどんどん極めていき、充実した将来を過ごしてほしいのです。そのためにも中学生という大事な時期にしっかり学び、しっかり体を鍛え、しっかり心を育てほしいのです。好きなこと・得意なことを極めるために努力する人は、他の人の取組を馬鹿にしたり、邪魔をしたりすることは無いはずです。むしろ応援するはずです。好きなこと・得意なことを極めようとしても、そう簡単にできることではないことを知っていれば、他の人が取り組んでいる姿を見れば自然に応援する気持ちが湧いてくるはずです。

そしてその気持ちは絶対αiでは表現できない、魂のこもった言葉で伝えようとするはずです。一人一人が仲間を大切に思い、自分自身も将来に向けて努力することで、より一層理想に近づく集団になるはずです。互いに励まし合いながら理想に近づく鳴子中学校になることを期待しています。

冬休み明け後は鳴子中学校のラストスパートです。鳴子中学校にとって最後の生徒となる君たち一人一人が輝き、有終の美を飾れるよう期待します。

## 合同防災訓練

11月12日(火)に、川渡地域との合同防災訓練を実施しました。始めに避難訓練を実施し、その後、地域の方々からご指導をいただきながら消火訓練、負傷者搬送訓練、応急救護訓練等を行いました。

中学生の年代は「自らの身を守り、乗り切る力(自助)」から、「地域の安全に貢献する力(共助)」「安全安心な社会づくりに貢献する力(公助)」を身に付けていく年代でもあります。今後も、計画的な訓練を通して、防災への意識を高めていきます。

## そば打ち体験(1学年)

11月14日(木)に「食と農をつなげる 食農講座2024」が行われました。鳴子地域認定農業者連絡協議会の皆様、おおさき楽友会の皆様のご協力をいただき、そば粉ひき体験、そば打ち、「なる子ちゃんこ鍋」調理などに取り組みました。仲間と協力しながら調理したそばは格別の味だったようで、おいしそうにほおばっていました。食と農を体験することによって、鳴子地域をより深く知り、地域への愛情を育む活動になりました。また、当日は、保護者の皆様にもご参加いただきありがとうございました。

## 気象予報士出前講座

NPO法人スパツと鳴子温泉自然エネルギー様ご協力のもと、今年度も2年生がカーボンニュートラルと再生可能エネルギーについて学びました。11月26日(火)は、そのまとめとして気象予報士による出前講座が行われました。

当日は、気象キャスターとして活躍した神谷亜弓氏を講師に迎え、全校生徒で学びました。講座は2部構成で、第1部の講義では、このまま地球温暖化が進んでいくと最高気温40℃を超える日が全国に広がることを知ったり、水が二酸化炭素を吸収することを確認する実験を見学したりしました。第2部のワークショップではグループごとに、「緩和策(温室効果ガスを減らすこと)」「適応策(温暖化による悪影響に備えること)」という2つの視点から、自分たちができることを考えて発表しました。これまでに学習したことを生かし、柔軟な発想で適応策を考えたグループは、神谷講師から「ぜひ、今後の講義でアイデア例として使いたい」と評価されていました。



## 図書館祭り

11月18日(月)から22日(金)の5日間、図書館祭りが行われました。最終日の22日には、「鳴中ウルトラクイズ」が行われ、7チームのみなさんが参加しました。様々なジャンルの三択クイズが10問出題され、解答が発表されるたびに歓声があがったり、解答の意外さに驚いたりしていました。

また、これまで図書館に置いてあった本のうち、鳴子小中学校の図書館では置かない本を欲しい人にプレゼントする企画もあり、たくさんの方が、新しいお家へと旅だっていました。思い出の本として、大切にしてほしいと思います。



12月27日(金)から1月6日(月)は、学校が開いていません。万が一緊急事態が発生した場合は、次のように連絡をお願いします。

- ・12月27日(金)、1月6日(月)  
大崎市教育委員会 0229-23-2212
- ・12月28日(土)~1月5日(日)  
eメッセージ→連絡→その他の連絡